

甫啓時下毒病一候

命也其病一也其病快

当福島除不毛正し形勢か

先便西其梗概し言通

比較的我當復勢あり

殊に在東進歩自由其當一

競多坊亦一か七四三派口

去の事と一入し如部三好

今日し紅大夫夫子見積概

川島尚経 四分

其津豊堅 四分

室原重福 四分

打算亦所し外とをば其の

大連に有し其の





室原重福 山久強

打算亦おし好くもはたすの

大連に有しる為にも丸

又此等より我党の心も七電

以上をたすし一く一電一電一電

先細中を整理し一電一電一電

以上をたす

河川一く一く一く一く一く

はるか田原領も色もきぞ

（いしんく）一く一く一く一く

井上純重もいりて来る

力をかりて

第一はこゝには先算字し者

候補者も去るべき以て

運承をたす一く一く一く

依りて元政道元一く一く

喜封家たす

福島縣伊達郡半田村

早田傳之助

菊地平吉

佐津善兵衛



喜多封家たし

福島縣伊達郡半田村

早田傳之助

菊地平吉

佐津善兵衛

右三名丹丹連名丹てり

是向は遺りて下是柳遊

切定ふりて表名は菊地元

丹て

願上奉候

傳致し敷未候に對する

免ふれは候補ふれば

實は澤産家流はわが

惜極くべき候し安心に候し

小拙も此子百よりお給ふ一

區及ふ之区し越後一と

張て分古所取中却す

村年せ下北へ身以得

当把を却上げ出候し此白子  
甘き

三又此は及候作と酒物の中



当把を市上け出候し生心  
出候し

三又ハ、土庫後作と河野又争

上集、月を在来矢取不矢取を

田書収来リーカしと河野也

此の石射矢を市上け出候し

~~此石、土庫後作と河野又争~~

主集、月を在来矢取不矢取を

七の々、河野也と在来矢取不矢取を

お下さる、心平、かかす、すし

我と在来矢取不矢取を

下吉、未、表、の、こ、こ、こ、こ

す、す、す、す、す、す、す、す

同盟派を脱して、河野又争

入、入、入、入、入、入、入、入

把持して出陣とし、河野又争

あ、あ、あ、あ、あ、あ、あ、あ

果を収む、河野又争

河野又争、出候し、河野又争

細、細、細、細、細、細、細、細

河野又争、河野又争、河野又争

河野又争、河野又争、河野又争



把持して出陣と云ふ御方子

有候へし候ひの果外の効

果を收むる御方子

河越の地へ出陣と云ふ御方子

細は報返す一二分

予は此の安部井、平島の競

争地を此れを越かに候御方子

左へ分らずい候御方子

有し通下子候御方子

此及成は候御方子

一上候御方子

本部特派員

三月

草聖殿

大隈伯高野下

執事御方子



本之儀者一尾崎

高田し茶屋の付りては

は白濁の茶を和や切也

半分下座外一掃

巻

増





東葉牛山利稻由  
 大隈伯爵閣下  
 執事清洋







书

福岛县  
相馬出張所

草野  
権